

# みんなのた場

スポット  
ライト

## 主要な更生保護団体

保護司会・更生保護女性会・協力雇用主会

## 再犯防止で安全安心な社会を 更生保護を支える仲間たち

更生保護とは犯罪や非行をした人が、地域社会に戻った後に立ち直るのを手助けする活動です。再び罪を犯すのを防ぎ、安全・安心な社会をつくることを目指しています。石巻には保護司会、更生保護女性会、協力雇用主会などがあります。そこに所属する人たちはボランティアで活動しています。保護司会に

所属する保護司は、保護観察所と協力して定期的に面接し必要に応じて専門家などがいる各専門機関とも連携します。

また、罪を犯した人の社会復帰を実現するためには地域社会に住む市民の理解と協力が必要で、イベントなどに積極的に出向き、来場した方にパンフレットなどを配布し、理解と協力を呼びかけています。

今年も石巻川開き祭りが開催された、

8月2日に「社会を

明るくする運動」石巻市推進委員会の委員長を務める齋藤市長をはじめ、石巻市社会福祉協議会の林

久善会長らとともに、更生保護団体のメンバー約30人が石巻川開き祭りに来場した方々にミニうちわと啓発ティッシュを配布しながら一緒に「犯罪のない明るい社会を作りましょう」と呼びかけました。また、石ノ森萬画館では、「社会を明るくする運動」の強調月間の7月にイエローライトアップを初めて行いました。イエロー（黄色）は「社会を明るくする運動」のシンボルカラーで、県内各地の施設がイエローカラーで彩られました。

### 主要な更生保護団体

・保護司会：犯罪や非行により保護観察を受けることになった人と定期的に面接しその人の生活を見守り、さまざまな相談に乗っています。

・更生保護女性会：女性の視点からあたたかい地域社会を築くため、犯罪予防や子育て支援を行っています。会の趣旨に賛同する女性であれば年齢を問わず誰でも会員になれます。

・協力雇用主会：犯罪・非行歴があるために就職することが難しい人たちに働く場を提供し立ち直りを支援する事業者の団体です。



令和8年度社会を明るくする運動の様子



石ノ森萬画館をイエローライトアップしました

## きらり★まきっこ 32

### カメムシって、意外とかわいいんです

佐々木 華さん (北上中学校3年)

中学1年生の地域探究学習をきっかけに、カメムシを調べています。近くで観察してみると、意外とかわいい顔をしていることに気づきました。その魅力を知ってもらいたく、イラストを描いて缶バッジにする活動を始めました。

1作目は緑色で目立つツヤアオカメムシ、2作目は北上でよく見られるクサギカメムシを選びました。地元の追分温泉で配布してもらっています。多くの人に手に取っていただけたらうれしいです。

「北上といえばカメムシ」と思うほど身近な存在です。でも、臭いのイメージが強く、嫌われてしまうことがずっと残念でした。今後は、カメムシの特徴をまとめたリーフレットを作り、缶バッジと一緒に配布したいです。カメムシの意外なかわいさが広まるよう、試行錯誤しながら活動を続けていきたいです。



市報いしのまき 第339号 令和8年11月1日発行  
発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340  
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 (株)石巻日日新聞社  
古紙パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ごつがみ類」として分別してください。

| 住民基本台帳による石巻市の人口と世帯数 (前年比) |           |                                     |
|---------------------------|-----------|-------------------------------------|
| 令和8年9月末現在                 | 人口<br>世帯数 | 128,362人 (▲2,223)<br>62,438世帯 (▲62) |